



平成 26 年 11 月 21 日

各 位

本社所在地	東京都新宿区北新宿二丁目 21 番 1 号
会社名	健康コーポレーション株式会社
代表者	代表取締役社長 瀬戸 健
コード番号	2928 札幌証券取引所アンビシャス
問合せ先	取 締 役 香西 哲雄
電話番号	03-5337-1337
URL	http://www.kenkoucorp.co.jp/

子会社 RIZAP 株式会社と医療法人有吉クリニックとの業務提携のお知らせ

～ パーソナルトレーニング専門ジムとして初めて、医療法人と密接に連携したサービスを提供 ～

当社の子会社である RIZAP 株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役：瀬戸 健）は、平成 26 年 11 月 20 日付けにて、医療法人有吉クリニック（所在地：福岡県北九州市 理事長：有吉 俊一）との間で下記のとおり業務提携することが決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 提携の目的

当社グループは『心と体の健康』を事業コンセプトとして、RIZAP 株式会社にてパーソナルトレーニングジム事業を展開しております。

RIZAP 株式会社においては、同事業をさらに多くのお客様にご利用いただき、お客様の「生涯のパートナー」となるために、次の 4 つを重点取組事項として業務にあたっております。

- ① 科学的、医学的エビデンスに基づくサービス提供のさらなる進化
- ② RIZAP 事業を柱とした多様な事業領域への拡大
- ③ パーソナルトレーニングジム市場の市場拡大及び地位確立
- ④ 海外展開の加速化

特に①、科学的、医学的エビデンスに基づくサービス提供のさらなる進化、及び③、パーソナルトレーニングジム市場の市場拡大及び地位確立のためには、医療機関などのヘルスケア領域の機関との提携は今後の極めて重要なアクションと考えております。

医療法人有吉クリニックは、1992 年 4 月に開業し、主力であるペインクリニック内科（麻酔科）、リハビリテーション科に加え、生活習慣病予防健診についても、協会けんぽが契約する健診機関で受診可能となっているなど、指定健診実施機関として年間 3,000 名を超える方の人間ドック・健康診断の実績を有しております。当クリニックにおける人間ドック・健診受診者は、加速する高齢化を背景にして、年々増加している状況です。

今回の事業提携により、RIZAP 株式会社は、医療機関と連携したトレーニング効果のエビデンス取得や医療の知見を踏まえたサービスの進化などが可能となり、医療法人有吉クリニックは生活習慣病予防の観点から患者様にトレーニングを受けていただくことで踏み込んだ予防医学的サービスを提供できるものと考え、事業提携を行うにいたしました。

なお、パーソナルトレーニング専門ジムとしては、医療法人と密接に連携したサービス提供は、業界初の試みとなるものであり、パーソナルトレーニングジムの新たな展開の第一歩となるものと考えております。

2. 提携の背景

2020年には4.4兆円に成長するとされているヘルスケア関連の市場の中でも、予防医療市場の重要性はさらに高まっております。

この成長要因としては高齢化とそれに伴う慢性疾患の増加があげられます。主な生活習慣病の受療率（人口10万人あたりの患者数）をみると、一般に50歳を超えると増加し、75歳以降にピークを迎えます。この患者数は、今後、高齢者人口の急増により、さらに増加することが予測されます。現状のまま推移すれば、団塊世代が75歳に達する2022年には、生活習慣病患者も急増すると予測されます。そして65歳以上の高齢者割合については、日本は世界1位で、2050年までに人口の約40%を高齢者が占めるなど、欧米に比べ高齢化が早いのが特徴です。

こうした中、医療費負担の問題の深刻化を受け、政府も、「日本再興戦略」改訂2014（平成26年6月24日閣議決定）にて、保険者の保健事業として、一定の基準を満たした場合のヘルスケアポイントの付与・現金給付等や、個人の健康・予防に向けた取組に応じて保険料に差を設けるインセンティブ導入の検討を表明するなど、生活習慣病対策やスポーツ促進、健康管理・増進、病気を未然に防ぐセルフメディケーションのニーズは、今後、ますます盛り上がりを見せるものと思われま

す。RIZAP 事業では、こうした動きに機敏に対応すべく、今般の医療機関との提携をはじめ、予防医療分野サービスへの拡大を行っていく予定です。

3. 具体的な提携の内容・効果

RIZAP 株式会社と有吉クリニックとの具体的な事業提携の内容は、有吉クリニック内へのRIZAP新規出店に加え、以下のものを想定しております。

- ① 有吉クリニックの患者・人間ドック受診者からの送客
- ② 業界初となるパーソナルトレーニングと人間ドックを組み合わせた新サービスの開発
- ③ 一層の医学的見地に基づいたシニア層向けの新サービスの開発
- ④ 豊富なデータを駆使し、医師の監修による医学的見地を活用した独自のエビデンス開発やRIZAPスタッフの医療関連知識の向上

また、健康コーポレーショングループ全体としても、今般の提携を皮切りに、予防医療領域への市場拡大、医療機関と提携した成長する高齢者市場の顧客基盤の獲得、医学的見地を活用した学術ノウハウの取得など医療分野への進出を加速化していく予定です。

今後も、医療機関との業務提携を加速拡大し、社会問題視される生活習慣病予防、改善に向けた独自の商品・サービスの開発、そしてその激増する高齢者市場に向けたロコモティブシンドロームをはじめとする需要の高い斬新なサービスの導入を図り、RIZAP サービスそのものが治療に貢献し、大きな社会問題の解決の一手となるよう取り組んでまいります。

以上